

# オムロンの基本情報

2022年5月

オムロン株式会社

# 事業概要

# 会社データ

**創業**

1933年（昭和8年）5月10日

**本社**

京都市下京区塩小路通堀川東入

**資本金**

641億円

**連結売上高**

7,629億円（2021年度）

**連結従業員数**

連結29,020人\*

**上場市場**

東証1部（証券コード 6645）

**発行済株式総数**

206,245千株\*

\* 2022年3月末時点

# 1933年に「立石電機製作所」として創業

1933年、立石一真が東大阪で「立石電機製作所」を創業。

オムロン創業の契機となった第1号製品は、レントゲン写真撮影用タイマー。20分の1秒で正確に撮影できる当時としては画期的な製品だった。

1945年、戦災を逃れ京都・御室に本社を移転。

1990年、「オムロン株式会社」に社名変更



創業者 立石一真  
(1900～1991)



創業当時の様子



レントゲン写真  
撮影用タイマー

# 私たちのDNA: 事業を通じて社会の発展に貢献する

1959年 会社の憲法「社憲」を制定



創業者直筆による社憲の草稿スケッチ

【社憲】

われわれの働きで  
われわれの生活を向上し  
よりよい社会をつくりましょう

# 企業理念（2015年改定）

## Our Mission

（社憲）

われわれの働きで われわれの生活を向上し よりよい社会をつくりましょう

## Our Values

私たちが大切にする価値観

- ・ **ソーシャルニーズの創造**

私たちは、世に先駆けて新たな価値を創造し続けます。

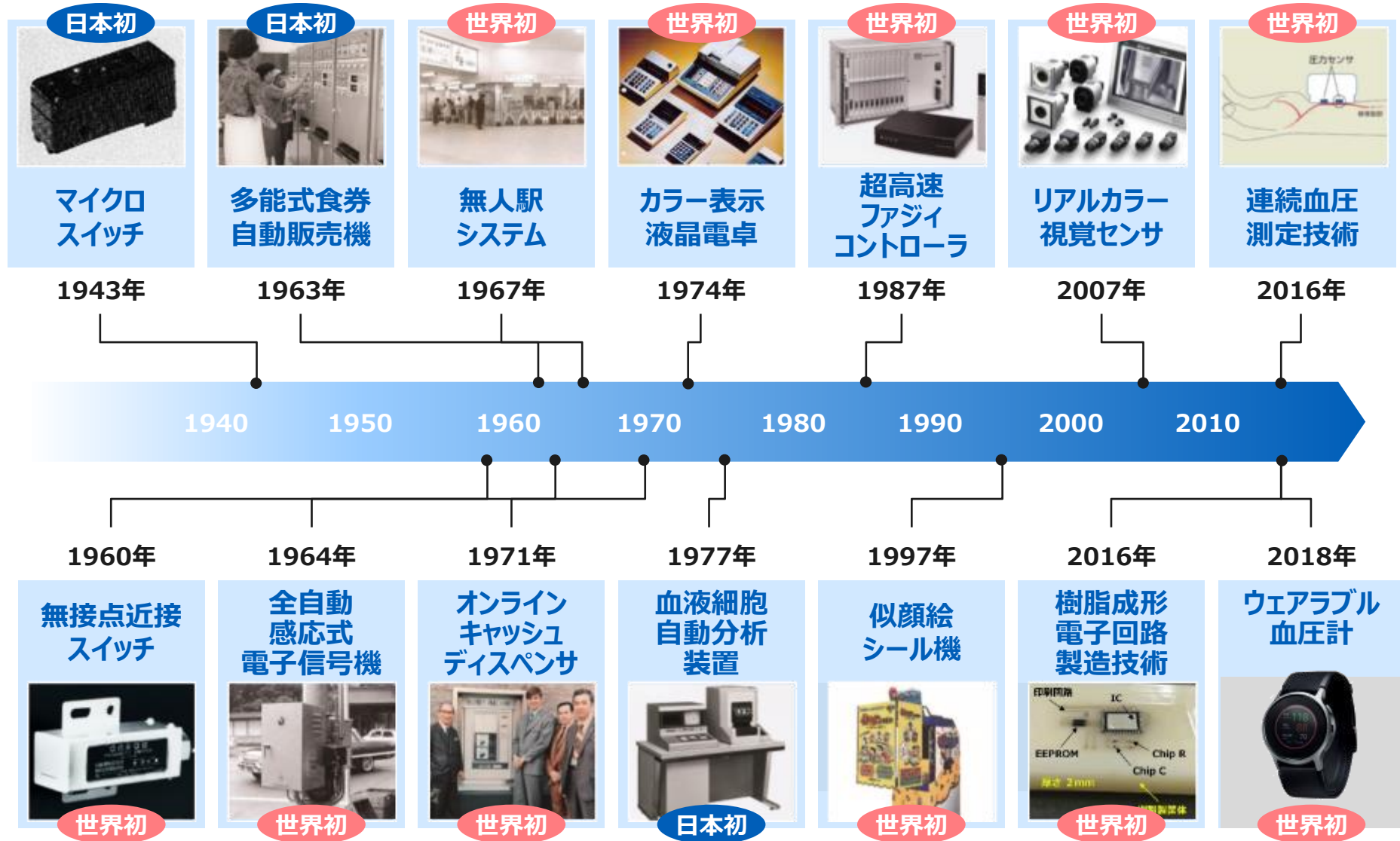
- ・ **絶えざるチャレンジ**

私たちは、失敗を恐れず情熱をもって挑戦し続けます。

- ・ **人間性の尊重**

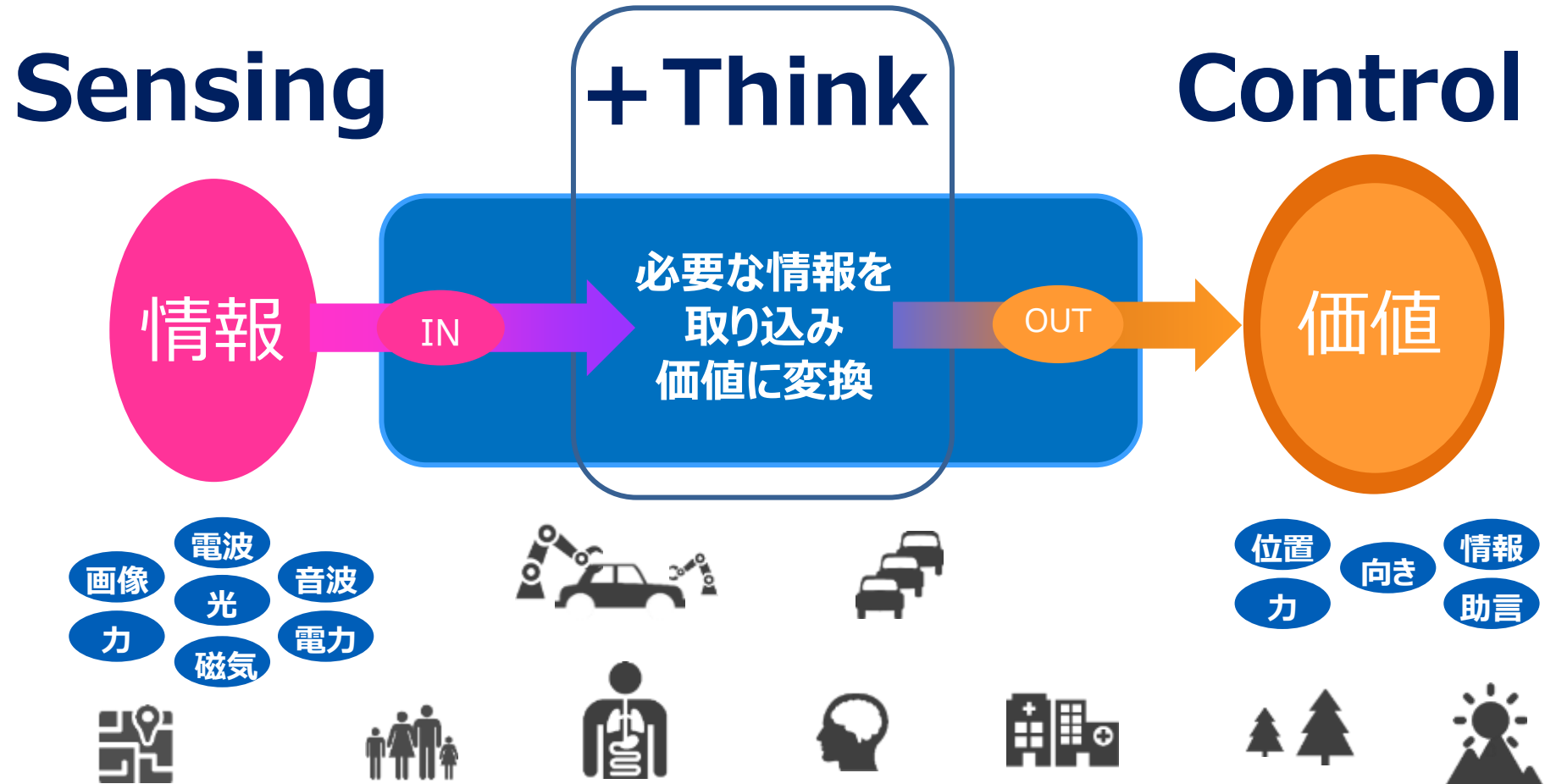
私たちは、誠実であることを誇りとし、人間の可能性を信じ続けます。

# オムロンの歴史は「ソーシャルニーズの創造」の歴史



# オムロンのコア技術

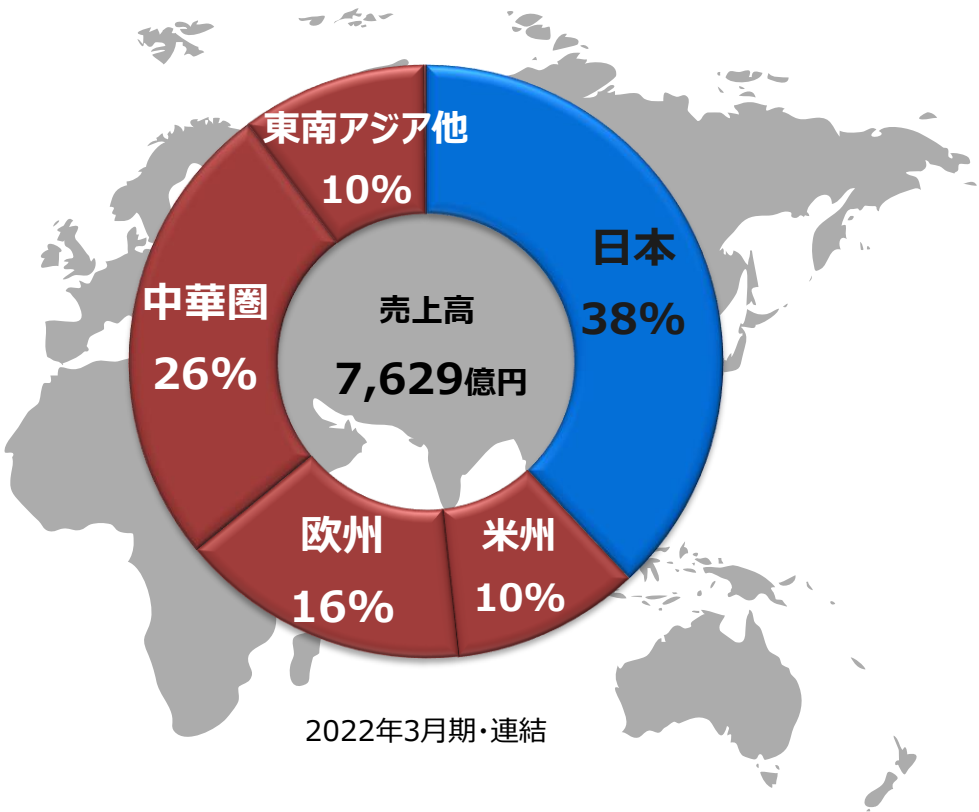
センシング & コントロール+Thinkは、  
「情報」を独自のアルゴリズムで「価値」に変換するオムロンのコア技術



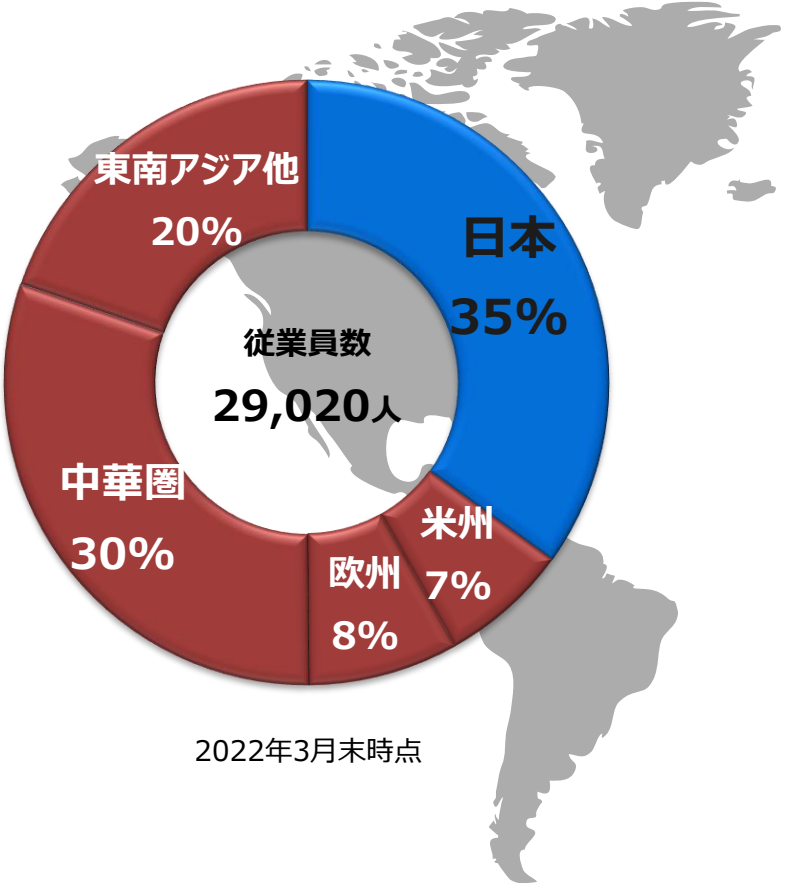


# 約120の国と地域で事業を展開

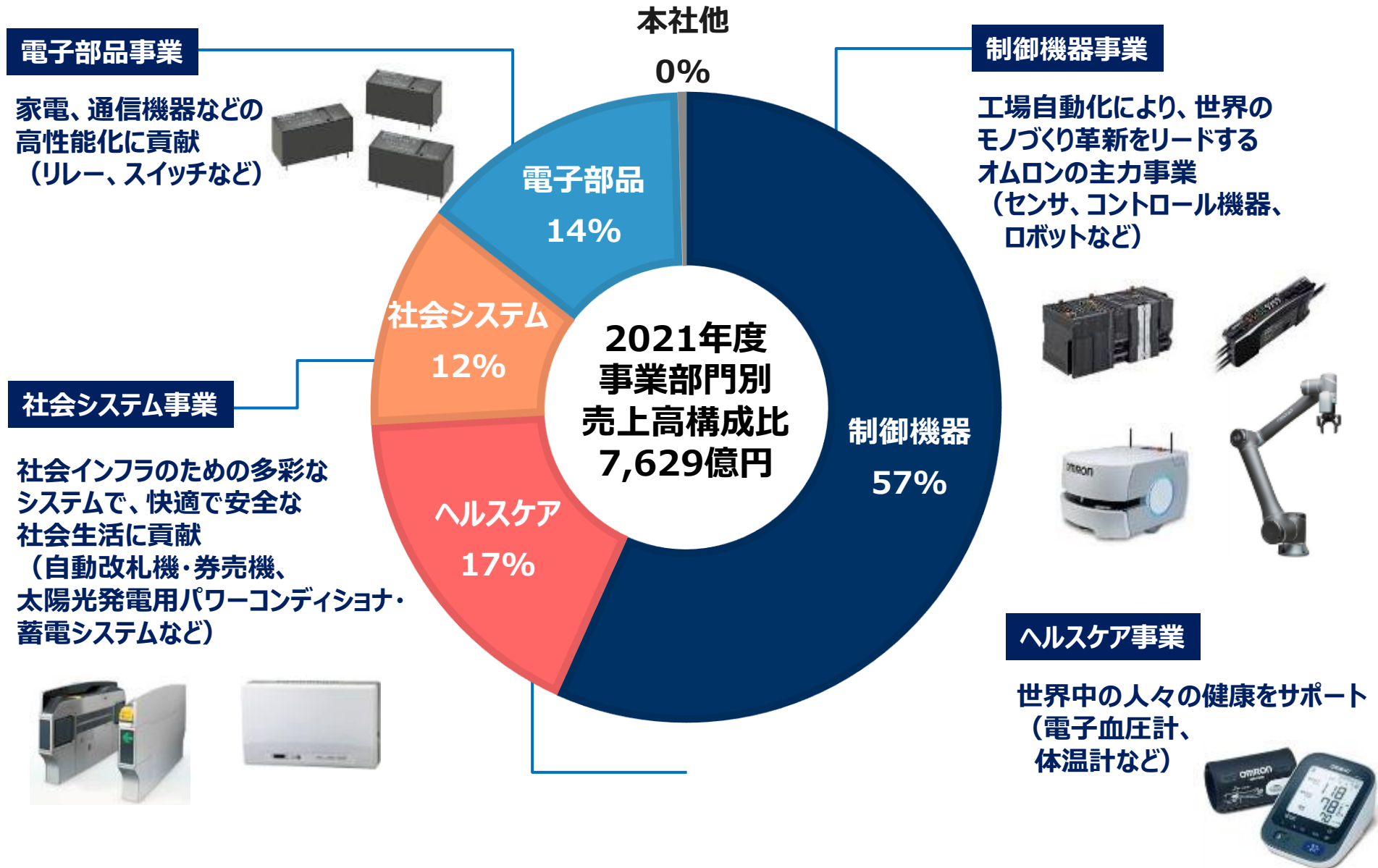
### 6割以上が海外売上 (売上高構成比)



### 6割以上が日本人以外 (従業員比率)

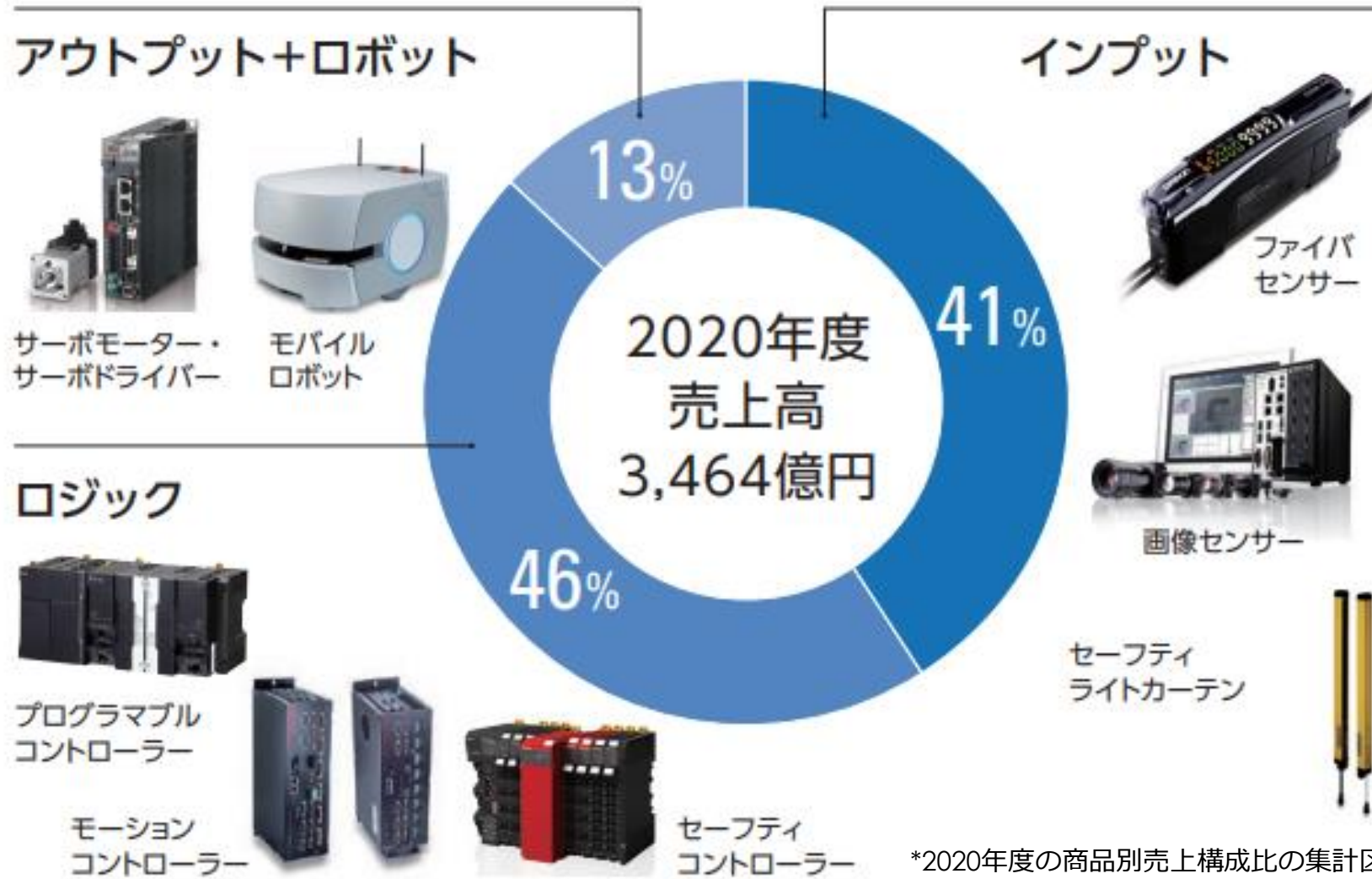


# オムロンの多彩な事業ポートフォリオ



# 制御機器事業

## 商品別売上構成比



\*2020年度の商品別売上構成比の集計区分は、2019年から一部変更しています。

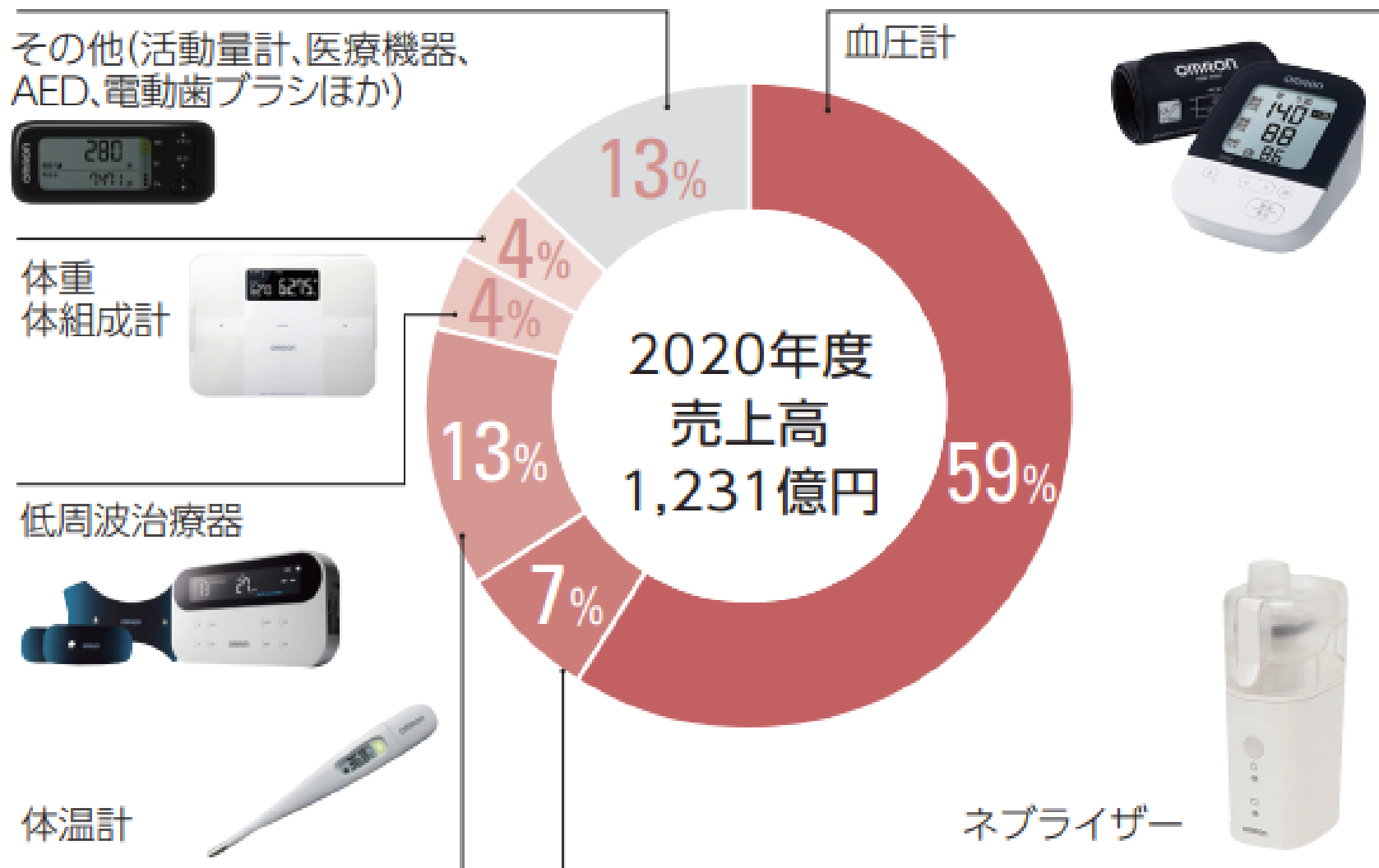
# 幅広いラインナップ

20万機種を越える豊富な商品 × 250に及ぶ革新アプリ技術の摺合せ



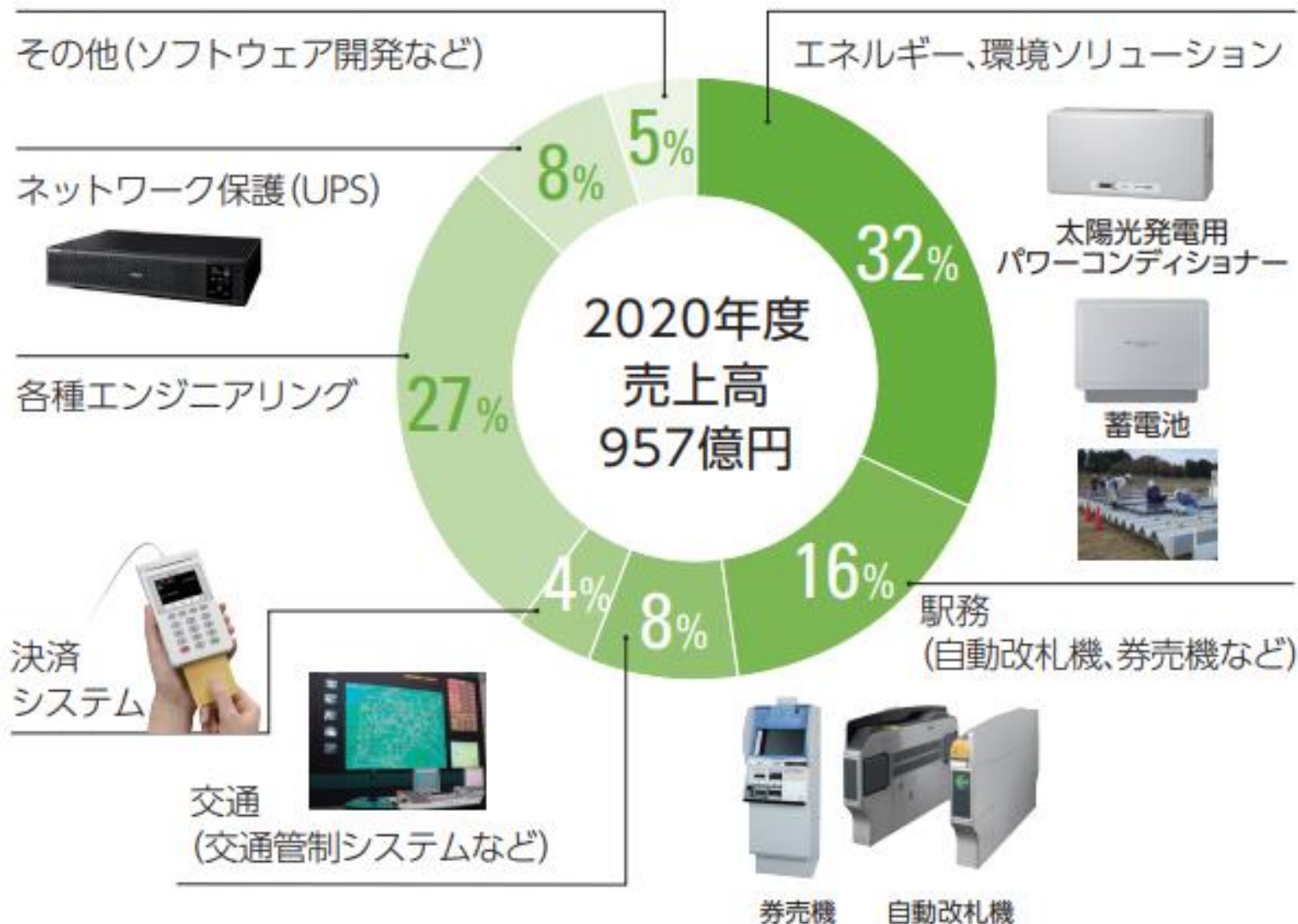
# ヘルスケア事業

## ■ 商品別売上構成比



# 社会システム事業

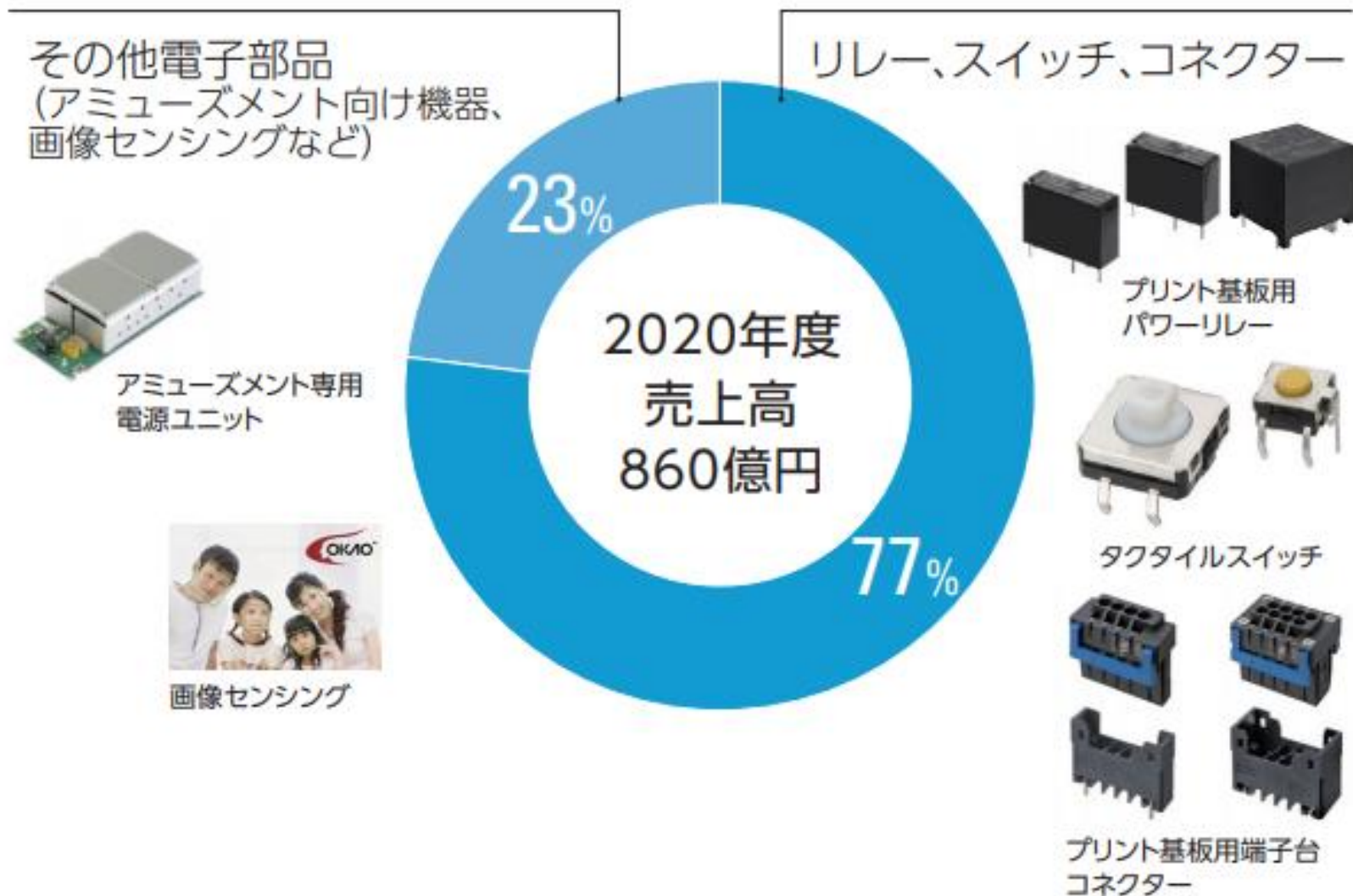
## 商品別売上構成比





# 電子部品事業

## 商品別売上構成比



# 企業価値向上に向けた取り組み



# 主要ESGインデックスへの組み入れ (2022年4月現在)

## <オムロンが選定されているESGインデックス >

- ✓ DJSI – World **5年連続選定**
- ✓ FTSE4Good Index Series **6年連続選定**
- ✓ MSCI ESG Leaders Indexes **7年連続選定**
- ✓ MSCI SRI Indexes **5年連続選定**
- ✓ STOXX Global ESG Leaders Indices **6年連続選定**
- ✓ FTSE Blossom Japan Index **5年連続選定**
- ✓ FTSE Blossom Japan Sector Relative Index **初選定**
- ✓ MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 **5年連続選定**
- ✓ MSCI 日本株 女性活躍指数 **5年連続選定**
- ✓ S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数 **4年連続選定**

\*オムロンでは、CDP気候変動・水に関する調査を含むESG評価機関による調査など、多くの外部からの調査に協力し、情報を開示しています。  
2021年度評価：気候変動「A-」、水セキュリティ「A-」

Member of  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
Powered by the S&P Global CSA



FTSE4Good



FTSE Blossom  
Japan



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

2021 CONSTITUENT MSCI JAPAN  
ESG SELECT LEADERS INDEX

2021 CONSTITUENT MSCI JAPAN  
EMPOWERING WOMEN INDEX (WIN)



THE INCLUSION OF OMRON CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF OMRON CORPORATION BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

# 社外からの評価(2022年4月現在)

## <ESG関連表彰・銘柄選定>

### S&Pグローバル社選定

- ✓ S&P サステナビリティアワード シルバークラス

### EcoVadis社選定

- ✓ サステナビリティ調査 ゴールド

### 一般社団法人 日本取締役協会 主催

- ✓ コーポレート・ガバナンス・オブ・ザ・イヤー2018 経済産業大臣賞 **2018年度受賞**

### 環境省 主催

- ✓ 平成30年度 地球温暖化防止活動大臣表彰 「対策活動実践・普及部門」を受賞 **2018年度受賞**

### 日本経済新聞社 主催

- ✓ 日経SDGs経営大賞 「SDGs戦略・経済価値賞」を受賞 **2019年12月受賞**

### 経済産業省・東京証券取引所 選定

- ✓ 企業価値向上表彰 大賞 **2014年度受賞**
- ✓ なでしこ銘柄 **2017年度より5年連続選定**
- ✓ 健康経営銘柄 **2018年度より4年連続選定**
- ✓ 健康経営優良法人～ホワイト500～ **2016年度より6年連続選定**

### 日本経済新聞社 選定

- ✓ 日経225 **2019年3月 初選定**

Sustainability Award  
Silver Class 2022

S&P Global



Corporate Governance  
of The Year

平成30年度  
地球温暖化防止活動  
環境大臣表彰



健康経営銘柄 2022

Health and Productivity



2022  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

# キャッシュアロケーションポリシー/株主還元方針

## キャッシュアロケーション ポリシー

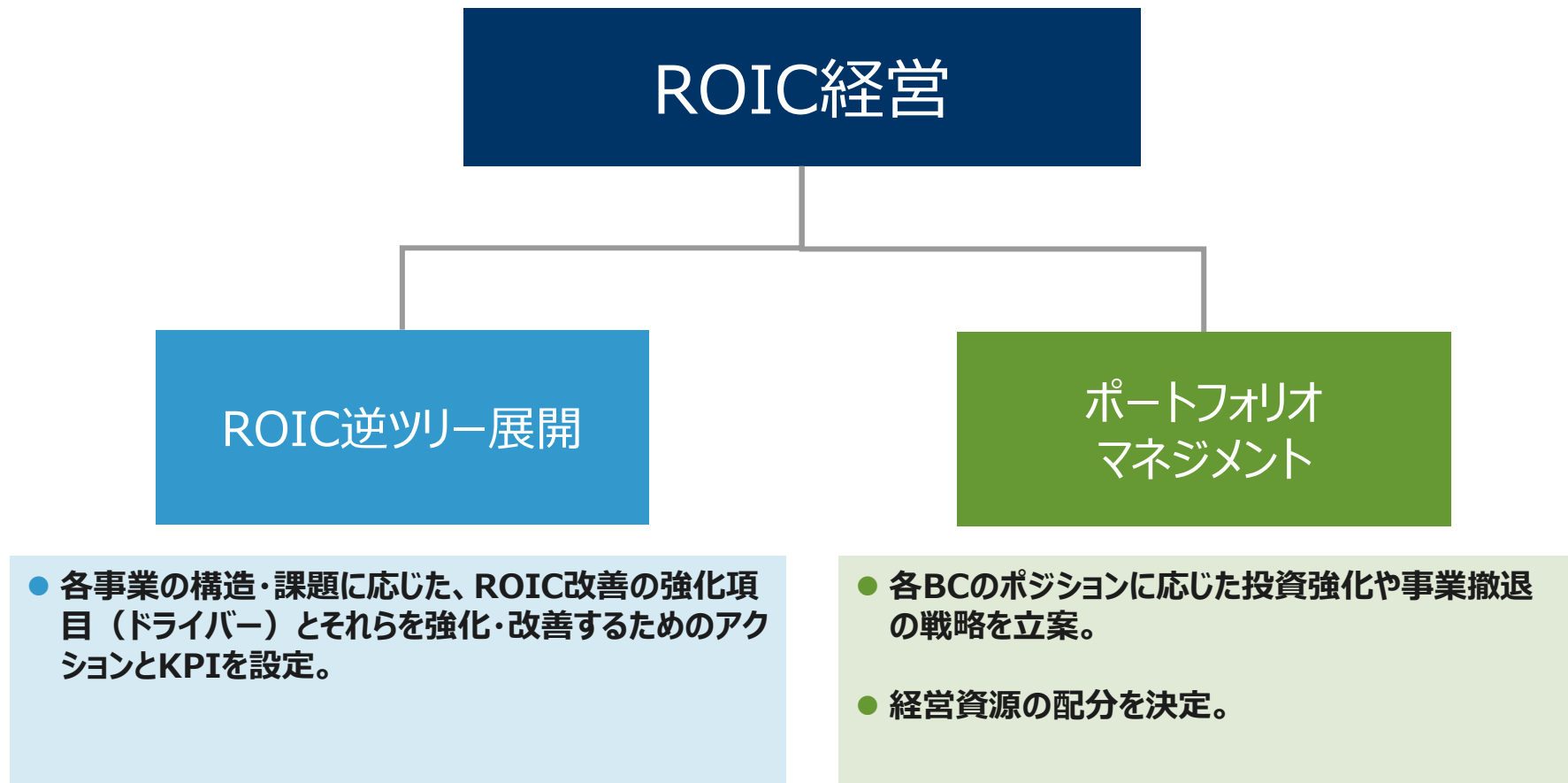
- ①長期ビジョンの実現による企業価値の最大化を目指し、中長期視点で新たな価値を創造するための投資を優先します。SF 1st Stageにおいては、社会的課題の解決やソーシャルニーズ創造のための人財や研究開発などへの投資、増産やDXなどの設備投資、M&A & A（買収・合併・提携）などの成長投資に加えて、脱炭素・環境負荷低減やバリューチェーンにおける人権尊重などのサステナビリティへの取り組みに対する投資を優先します。その上で、安定的・継続的な株主還元を実行していきます。
- ②これら価値創造のための投資や株主還元の原資は内部留保や持続的に創出する営業キャッシュフローを基本とし、必要に応じて適切な資金調達手段を講じて充当します。なお、金融情勢によらず資金調達を可能とするため、引き続き財務健全性の維持に努めます。

## 株主還元方針

- ①中長期視点での価値創造に必要な投資を優先した上で、毎年の配当金については、「株主資本配当率（DOE）3%程度」を基準とします。そのうえで、過去の配当実績も勘案して、安定的、継続的な株主還元を努めます。
- ②上記の投資と利益配分を実施したうえで、さらに長期にわたり留保された余剰資金については、機動的に自己株式の買入れなどを行い、株主の皆さまに還元していきます。

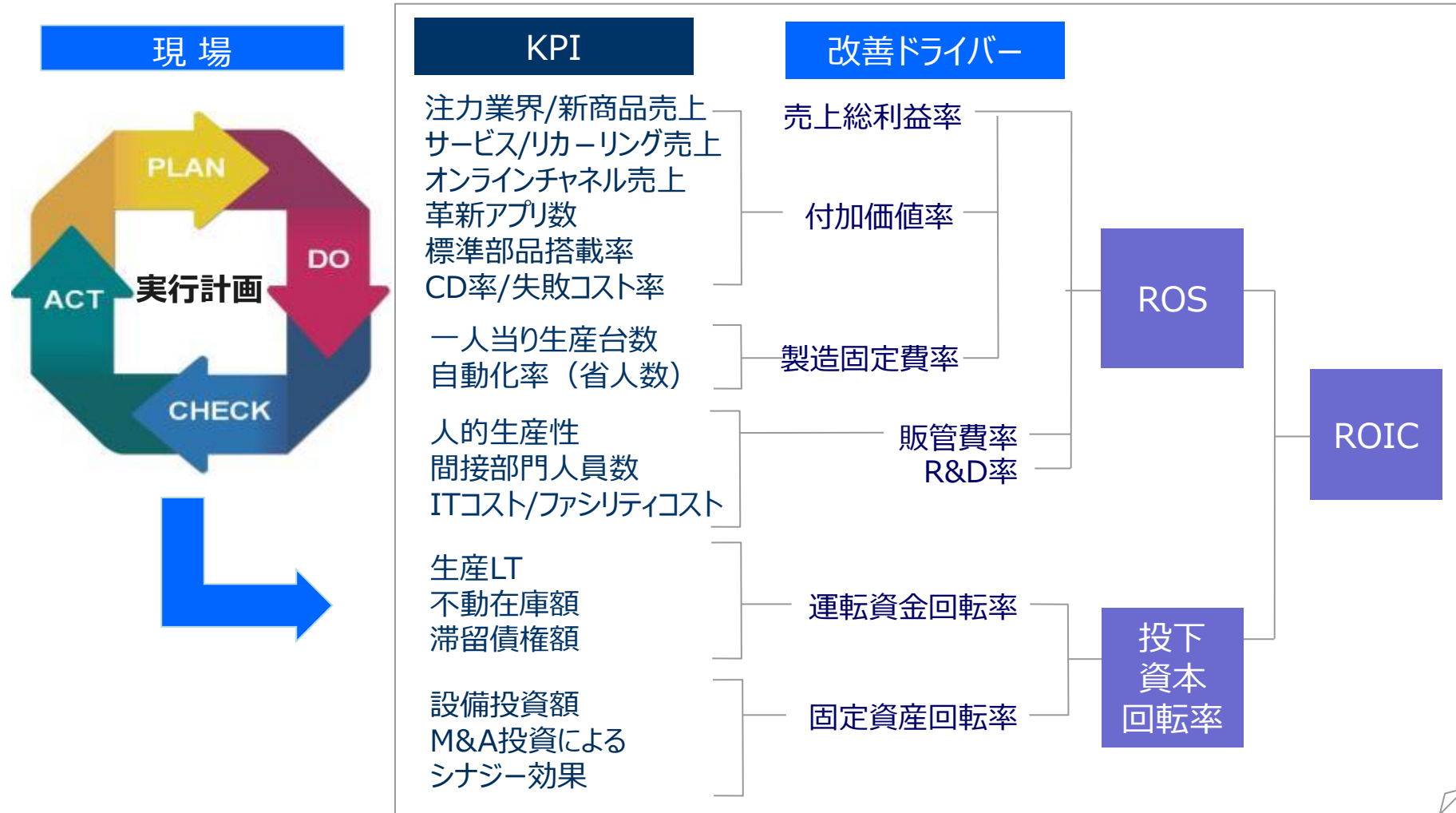
# ROIC経営

## 中長期の経営判断基準としてROIC経営を設定



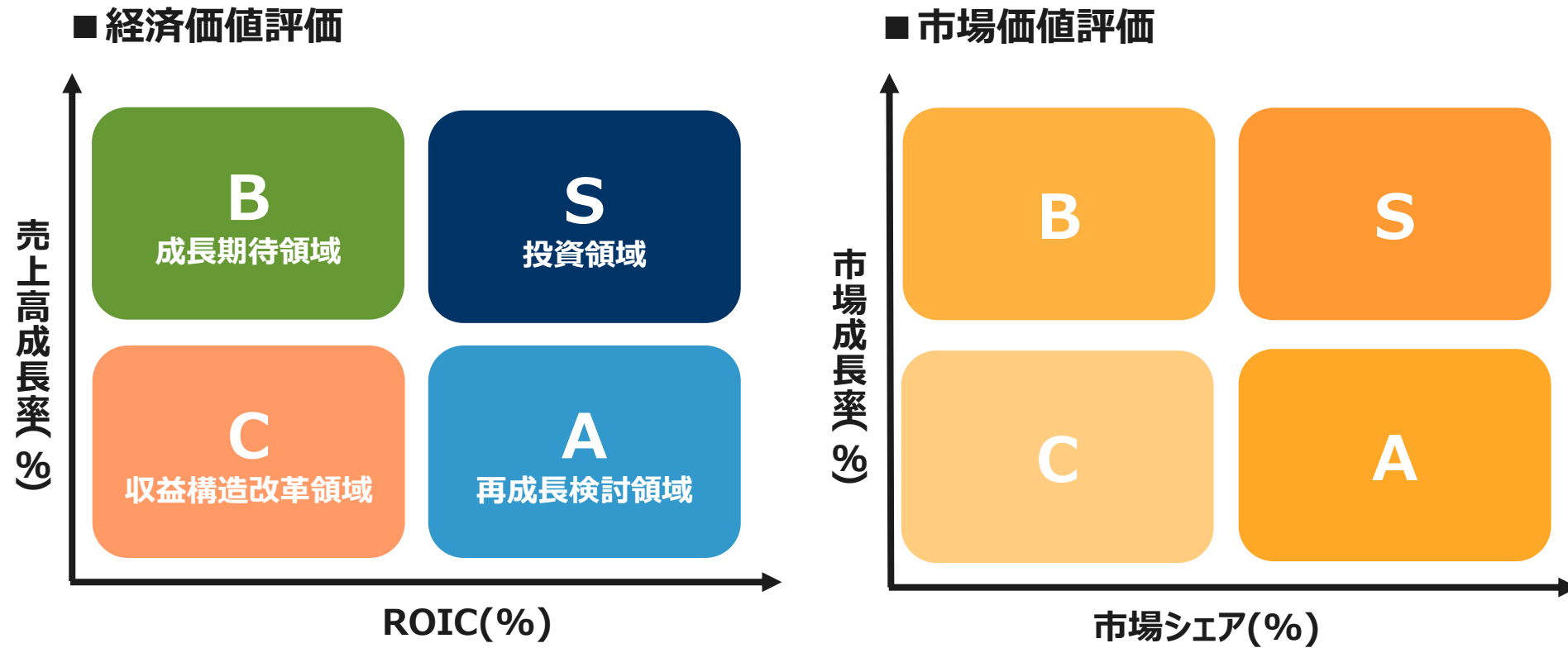
# ROIC逆ツリー展開 (2.0)

逆ツリー展開を通じ、現場まで繋がったKPI/PDCAを実行



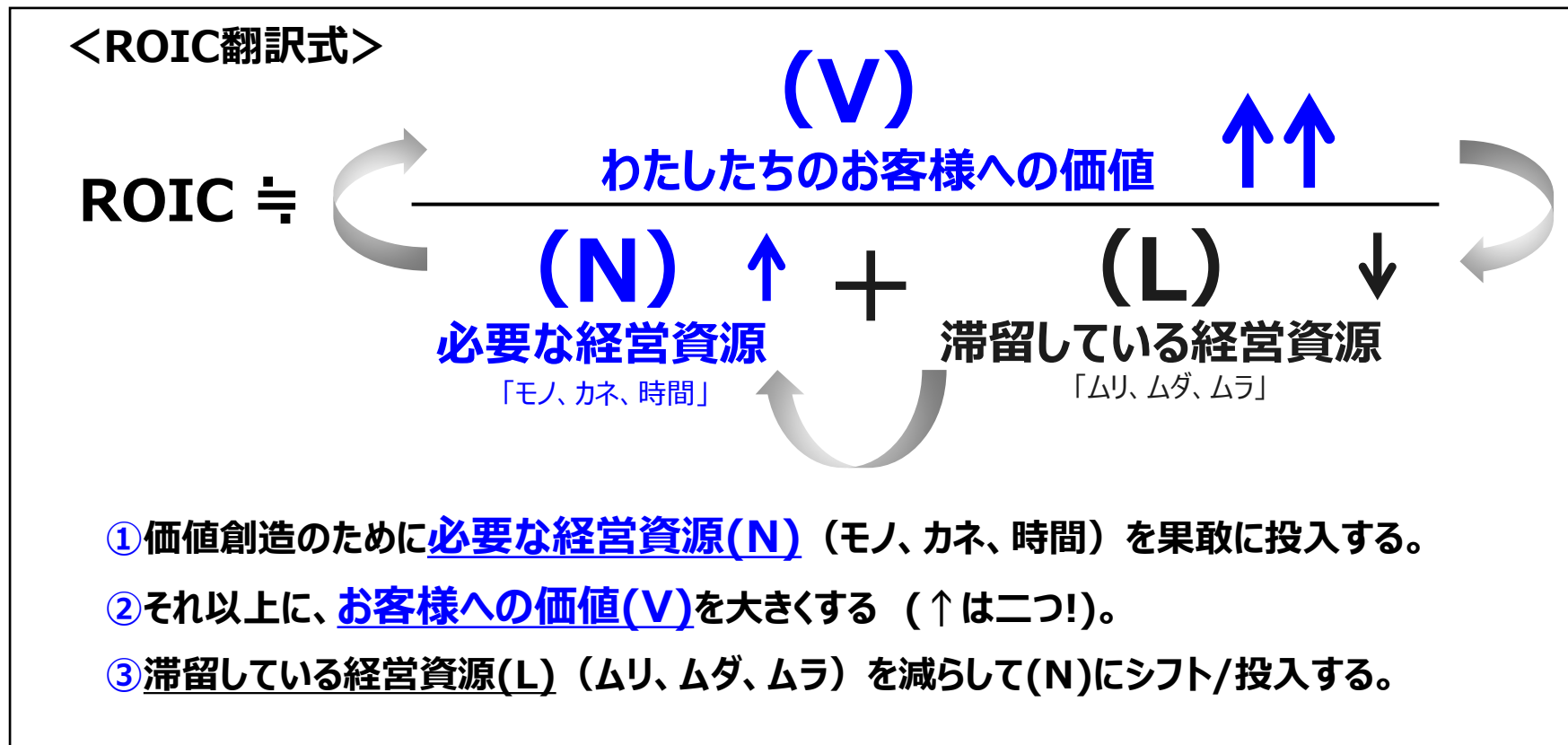
# ポートフォリオマネジメント

経済価値評価および市場価値評価を行い、最適な資源配分を実行



# ROIC経営の進化（ROIC経営2.0）

ROICのより深い理解により、各人が自分ごととして捉え、  
自律的に活動が展開できるように進化させていく



# コーポレートガバナンス体制

## 持続的な価値向上を担保するため、透明性・実効性の高い機関設計

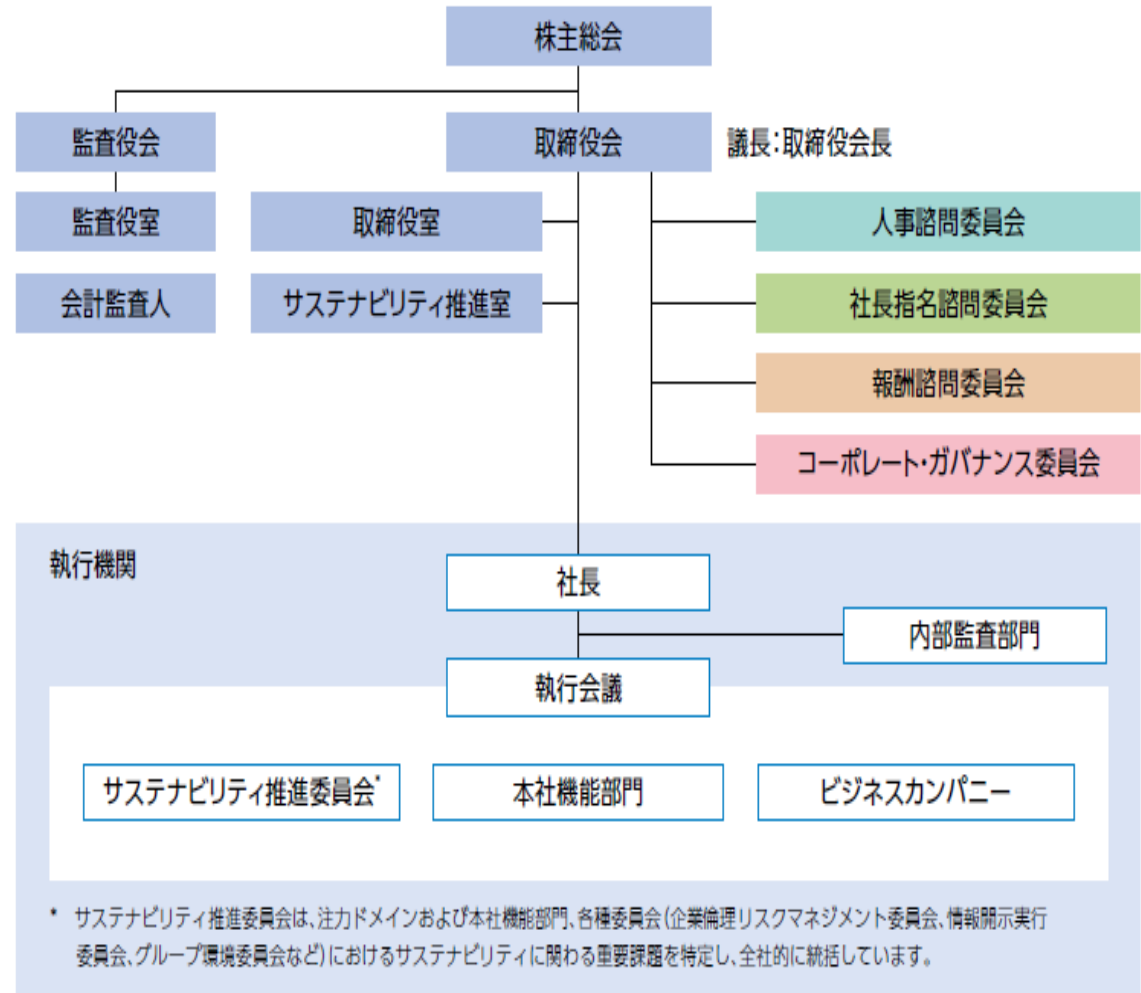
### ✓ 監督と執行の分離

- 取締役会議長とCEOの分離
- 2015年6月23日定時株主総会より  
全取締役8名中、3名が社外独立取締役、  
非業務執行取締役がマジョリティ
- カンパニー社長への大幅権限移譲により、  
意思決定を迅速化

### ✓ 人事諮問・社長指名諮問・報酬諮問委員会、 コーポレート・ガバナンス委員会の設置

- 監査役会設置会社として監査機能をもつと同時に、  
3つの諮問委員会と1つの委員会を設置
- いずれの委員会も、委員長は社外独立取締役
- 社長はいずれの委員会にも属さない

2021年度コーポレート・ガバナンス体制

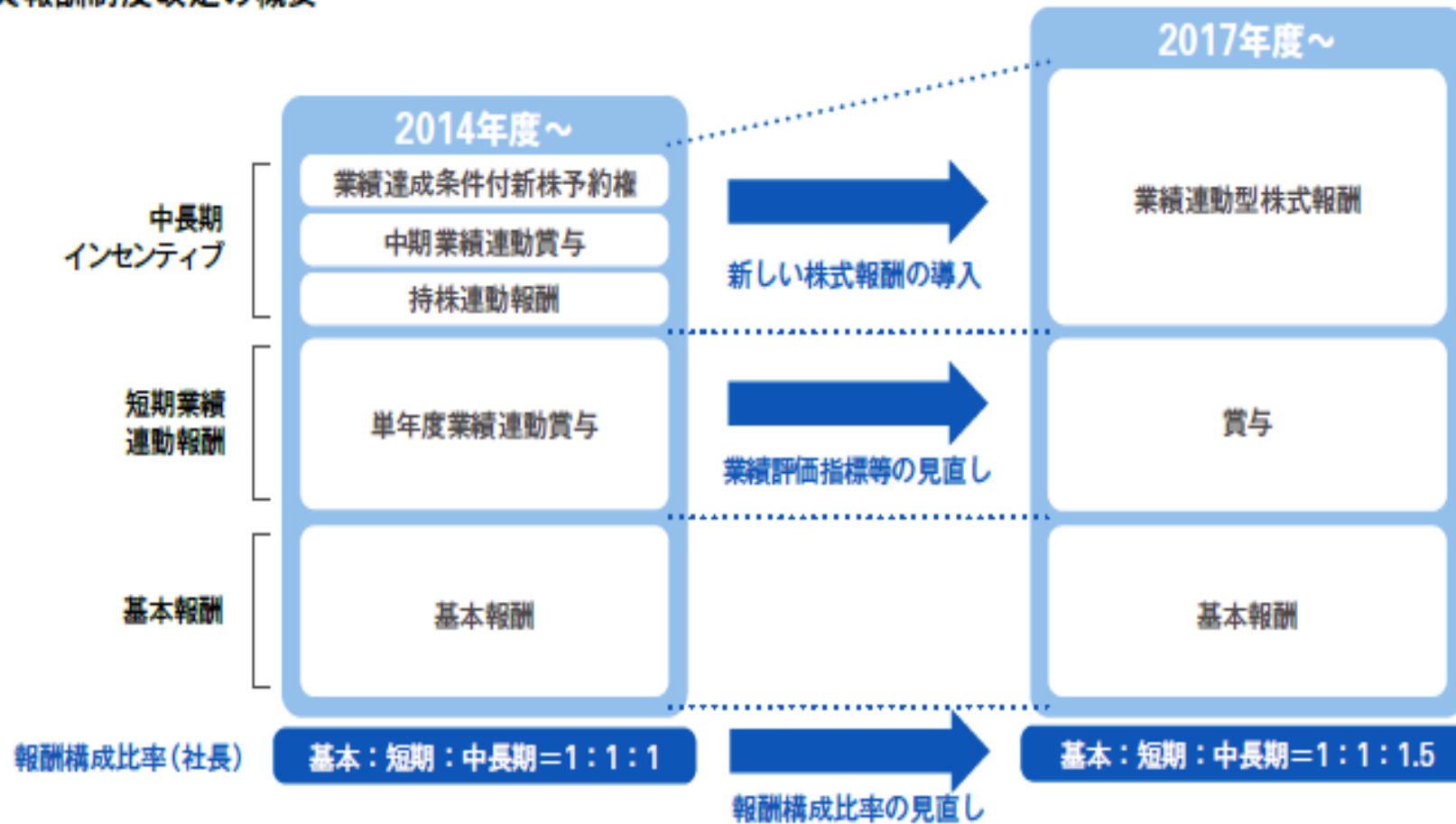




# 報酬体系

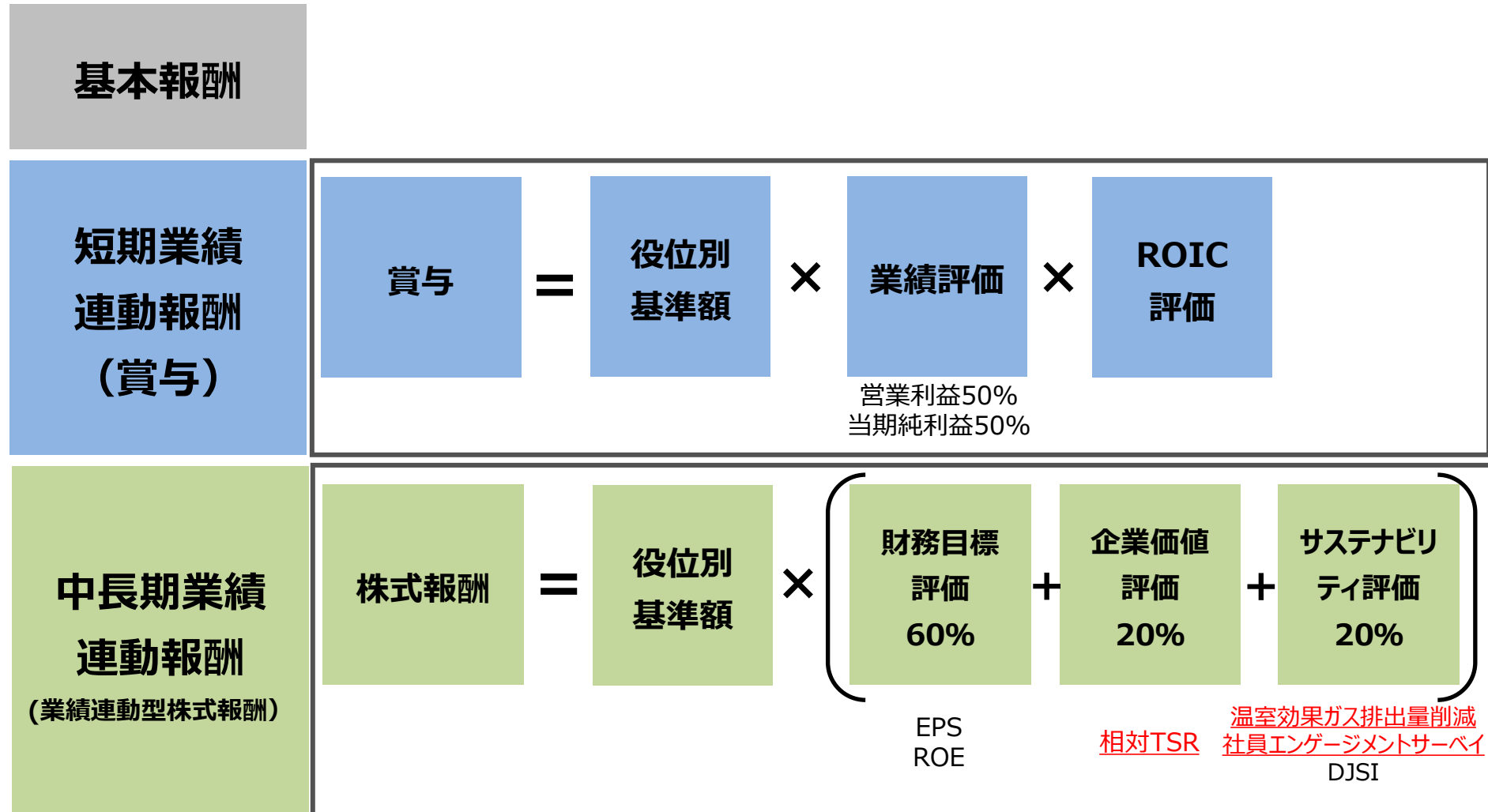
役員報酬における中長期業績連動の構成比率を拡大。

## ■ 役員報酬制度改定の概要



# 次期長期ビジョンを見据えた報酬ガバナンスの進化

事業環境やステークホルダーの期待の変化に合わせ、報酬ガバナンスを進化。  
次期長期ビジョン及び次期中期経営計画を見据えて中長期業績連動報酬を改定。



**OMRON**